

# 花巻 歴史探訪

【問い合わせ】本庁文化課(☎23-52600)



市指定文化財(無形文化財)

あんどんまつり(あんどん山車)

大迫あんどん山車保存会

祭礼時期

8月14日と16日の  
2日間

◀製作風景

木の骨組みを作り、  
その上に和紙を貼  
っていきます

あんどんまつりは、江戸時代の天明年間(1718～1788年)と天保年間(1830～1843年)に相次いで起きた大飢饉で餓死した人々を供養するために始まったと伝えられています。当時は、盆の諸行事を一つにまとめた「盆祭り」だったと推定されますが、明治時代にあんどんを山車の上に乗せて運行するようになってからは、現在のような山車中心の祭りになったと思われます。

あんどん山車は呼び名のとおり、四角い形のあんどんを山車の上に組み立てたもの。紐や棒であんどんのゆれを押さえながら、町内を練り歩きます。時代を経て、昭和のころになると、あんどんの形はより立体的になり、製作にも時間がかかるようになりました。そのため、現在では、3日間連続ではなく、中日を休んで2日間、あんどんを作り変えてまつりを行っています。

あんどんまつりは、大迫地域の情緒豊かな夏の風物詩です。

▶今年の日程 8月14日(月)・16日(水) 午後4時～10時30分